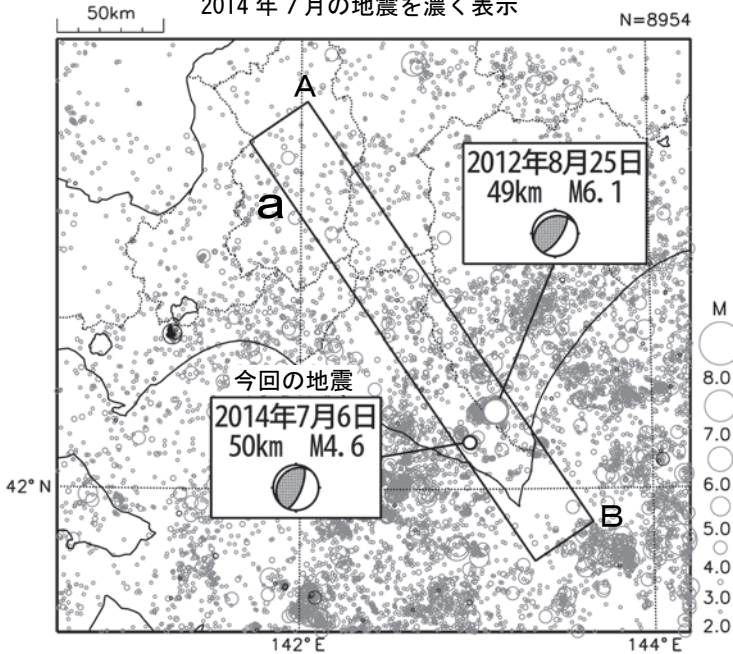


7月6日 日高地方東部の地震

震央分布図
 (2001年10月1日～2014年7月31日、
 深さ0～200km、 $M \geq 2.0$)
 2014年7月の地震を濃く表示

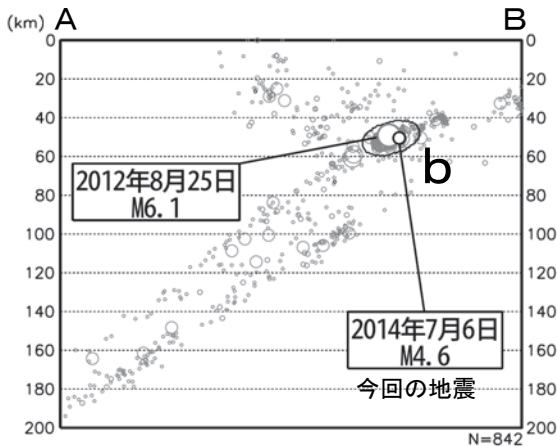


2014年7月6日05時22分に日高地方東部の深さ50kmでM4.6の地震（最大震度4）が発生した。この地震は、発震機構が西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

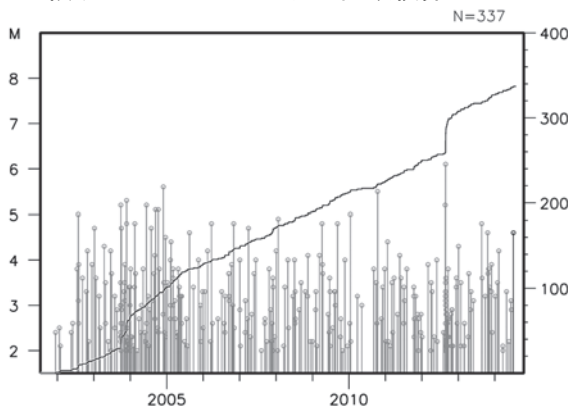
2001年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域b）は、M5.0以上の地震がしばしば発生している場所であり、2012年8月25日にはM6.1の地震（最大震度5弱）が発生している。

1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、M6.0以上の地震がしばしば発生している。1982年3月21日には「昭和57年（1982年）浦河沖地震」（M7.1、最大震度6）が発生し、負傷者167人、住家全半壊25棟等の被害を生じた（「日本被害地震総覧」による）ほか、浦河で高さ78cm（平常潮位からの最大の高さ）の津波を観測した。

領域a内の断面図（A－B投影）

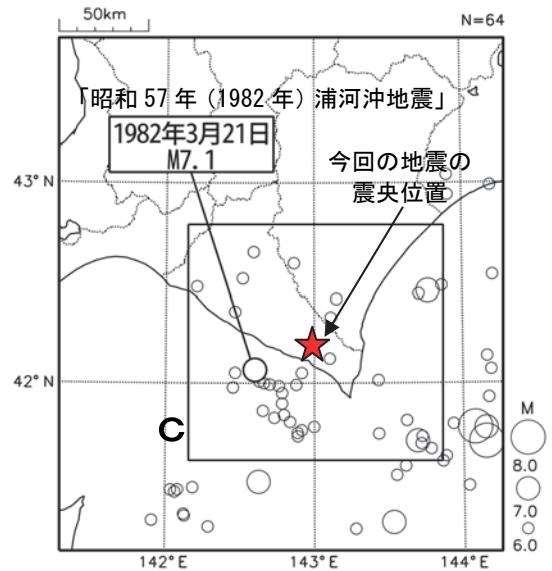


領域b内のM－T図及び回数積算図



震央分布図

(1923年1月1日～2014年7月31日、
 深さ0～100km、 $M \geq 6.0$)



領域c内のM－T図

